

## 沖縄・名護市の財政状況

- ・米軍新基地建設受け入れ10年。基地建設受け入れの見返りは、1000億円にもものぼる北部振興策。その多額な資金で、様々な施設が建設された。しかし建設されればされるほど、膨らむ維持・管理費。そのため市の財政だけでは、足りず、また補助金をもらう。補助金はまさに「麻薬」であり、その甘い汁を一度吸えば、断ち切るのは難しい。名護市の財政はまさに補助金なしでは成立しない。名護市の現状を認識することで、新基地建設を問い返す。



### 続く、基地建設のための海上調査

- ・連日のように続く海上調査
- ・海上保安庁による臨検・弾圧も



### 新基地建設反対決議の採択

- ・7月18日、歴史的意見書・決議の採択



### 続く、座り込み、海上阻止行動

- ・基地建設の撤回がされるまで続く阻止行動

#### 軍用地と生活と生産の場に！

『一坪反戦通信』定期購読のお願い。

沖縄の情報が満載。沖縄の基地の情報はもちろん、辺野古・高江の情報まで。前号の200号では、「普天間基地特集」を組み、「普天間爆音訴訟の判決」「辺野古の現状」「高江1周年集会報告」を掲載しました。ぜひ、多くの方に定期購読をお願いします。

毎月1回、28日発行／一部200円／定期購読料：年2000円 郵便振替:00150-8-120796

問い合わせ

電話:090-3910-4140 FAX:047-364-9632

ホームページ：<http://www.jca.apc.org/HHK/> 電子メール：[hankach@jca.apc.org](mailto:hankach@jca.apc.org)